

言葉だよりNo.6(第427号)

「就職試験を終えて」

前川

私は、株式会社N社への就職が内定しました。就職を希望したのは、以前から、できるだけ早く自立し、自分で稼いだお金で好きなものを買って生活したいと思っていたからです。入学した頃は様々な職業・企業に興味がありましたが、1年生の時に宇和高校で行われた企業説明会でN社に興味を持ちました。N社について調べると、人財育成に力を入れていることを知り、自分も社会人として育ててもらえると思い、入社したいという気持ちが強くなりました。

N社を受けることが決まり、夏休み中に履歴書作成や面接練習が始まりました。履歴書を書くのもかなり苦勞しましたが、私が一番苦勞したのは面接練習です。面接練習が始まったばかりの頃は、質問に答える途中で、自分が何を言っているのか、どう言いたいのかが分からなくなってしまうことが多くありました。しかし、途中から、難しいことは考えず、自分の心の中から湧き上がってくる『絶対この会社で働きたい』という思いを素直に表現することを大切にしました。また、明るい表情で受け答えをすること、大きい声ではっきりと発声すること、言葉遣いに気を付けることを特に意識しました。苦手な自己PRでは、自然科学部でのジオガイドの活動を通して向上させた、コミュニケーション能力や協力して物事をやり遂げる力などをアピールすることにしました。

入社試験当日は、2時間目まで授業を受けてから出発しました。クラスの中で自分だけ不合格になったらどうしようという不安がありましたが、学校を出る時に先生方にエールを送っていただき、「頑張ろう」と思えました。入社試験では、適性検査と面接がありました。適性検査は15分で、「イベントや講演会に参加する際にどの席に座るか」「配属されるなら自分が希望する部署がいいか。自分の適性にあった部署がいいか」などの項目があり、自分に当てはまるものを正直に答えました。適性検査が終わってすぐ面接が始まりました。私は、入社試験中ずっと緊張していて、会社の方に飲み物を勧められて飲んだ時、手が震えていました。最初の質問は、ジオガイドについてでした。ジオガイドの説明は準備していたので、上手く答えることができました。その後は準備をしていない質問が多かったので拙い^{つたな}答え方になりましたが、なんとか答えることができました。

採用内定通知書を担任の先生からもらったときは、「嬉しかった」というよりは、「ほっとした」というのが正直なところでした。しかし、採用条件の中に「準中型自動車免許(MT)の取得」があるので、これからはそれに向けた勉強も頑張っていきたいです。そして、入社後は多くの資格を取得して、現場を任せてもらえるように努力していこうと思います。

応援してくれた友達や面接練習をしてくださった先生方、本当にありがとうございました。これからの学校生活も頑張りますので、よろしくお願ひします。